

平成 30 年度 第 8 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 30 年 11 月 14 日 午前 11 時 00 分から

場所 宍粟市役所 402 会議室

第8回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成30年11月14日（水） 午前11時00分 ～ 午後0時22分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 402会議室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

教育委員	西岡章寿	教育長	片山繁樹	委員
	中山由香里	委員	前田純恵	委員
	金本一二	委員		

事務局

前田正人	教育部長	山本信介	教育部次長
田路正幸	教育部次長	進藤美穂	教育総務課長
世良繁信	学校教育課長	中尾善弘	こども未来課長
西林文隆	施設整備課長	原 真弓	社会教育文化財課長
池本雅彦	学校給食センター所長	柴原宏二	人権推進課副課長
福元佳代	教育総務課副課長		

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

片山委員

6 前回会議録の承認

平成30年度第7回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 幼保一元化推進状況について

(仮称)戸原こども園、一宮北こども園では、11月1日と2日にそれぞれの地区で保護者説明会を開催した。保育園部の園児の募集を現在行っており、幼稚園部については明日15日と16日に募集を行う。

去る10月18日(仮称)一宮南認定こども園の新築工事設計監理業務について入札を執行し、株式会社村上建築設計室と契約額9,018,000円で業務契約を締結した。今月末に、第1回協議会を開催予定である。

(2) 宍粟市人権教育講演会について

平成31年1月9日(水)に山崎文化会館で開催する。市内の先生や、地域住民の方にも参加いただき、教育力量を高めるとともに、人権感覚を磨き意識の高揚に努めるため開催する。今年の講演は、関西外国語大学教授の新井肇氏に、「いじめの未然防止」について講演をいただく。

(3) その他

第14回宍粟市ロードレース大会を11月25日に家原遺跡公園下周辺で開催する。参加申込は1,107組、1,308人となっている。

平成31年成人式を1月13日(日)に山崎文化会館で開催する。現在15名の委員で実行委員会を組織して協議を行っている。委員の皆様にもご案内いたしますので、ご出席をよろしく願います。

8 議事

議事に入る前に、第12号議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、歳入歳出予算のうち教育に関する部分で議会の議決を経るべき事件の議案作成において、教育委員会の意見を聞くこととなっているもので、議会提案前の内容となっている。また、第15号議案、第16号議案及び第17号議案は、地方自治法第149条の規定に基づき地方公共団体の長が担任する事務で、議会の議決を経るべき事件の議案で、同じく議会提案前の内容となっている。また、第18号議案は、第17号議案に伴う規則の制定となっているので、第17号議案と一緒に意見を求める。いずれも地方公共団体として意思形成過程、意思形成の中立性の観点から非公開にしたいと教育長が説明し、審議の結果、全員「異議なし」とし、第12号議案と第15号議案から第18号議案は協議報告事項終了後の非公開審議と決定された。

第13号議案 宍粟市立三方幼稚園の廃止について

平成31年4月1日幼保一元化の実施により、(仮称)一宮北こども園が設置されることから、三方幼稚園を閉じることについて進藤教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「意義なし」と決定された。

第14号議案 宍粟市立戸原こども園及び一宮北こども園の設置について

平成31年4月1日幼保一元化の実施により、(仮称)戸原こども園及び(仮称)一宮北こども園が設置されることについて中尾こども未来課長が説明した。

審議の結果、全員「意義なし」と決定された。

第 19 号議案 平成 31 年度宍粟市立学校教職員の人事異動方針について

平成 31 年度宍粟市立学校教職員の人事異動を実施するにあたり、異動方針を決定する必要があることを世良学校教育課長が説明した。

審議の結果、全員「意義なし」と決定された。

委員の主な意見及び事務局等の説明

(片山委員)

人事異動方針について、昨年度からの変更点を教えてほしい。

(学校教育課長)

昨年度からの変更点については、表題の 30 年度を 31 年度に、留意点⑥の「最高」の文言削除、4 異動の時期の 30 年度を 31 年度に変更した。変更点は 3 点である。

(片山委員)

校長会との連携、⑱女性管理職の登用を積極的に進めるところですが、11 月 9 日神戸新聞に管理職の志望について、女性教員のアンケート結果が掲載されていた。公立小中学校教員 2 万 4 千人を対象に「管理職になりたいか」というアンケートで、「なりたい。できればなりたい」と答えた男性は 29%、女性は 7% しかなかった。その理由は、1 日の職場滞在時間が副校長、教頭の 76.7% で 12 時間以上の長時間労働が特に際立ったことと、育児や介護の両立が難しいという答えが出ていた。以前から女性管理職が少ないということで、女性管理職の登用を進めるということについては、男性教員の家事、育児の分担、男性の意識改革が必要であることと、家事、育児に進んで参加できる体制を取れるようにということ、管理職を含めた勤務時間を短縮していくということ、今まさに働き方改革を進めておられるが、学校全体、或いは教育委員会も含めた改革が更に必要であることを考えた上で、何が何でも女性の割合を増やすということを優先にしないように考えていただけたらと思う。文科省の教育動向のニュースに、8 月 30 日に文科省が公表した副校長、教頭の業務を支援することに特化した新たなスクールサポートスタッフを創設する方針を 2019 年度の概算要求に盛り込だと書いてあった。県でも進めていただけたらとの期待もある。そういった部分も含め女性管理職の登用の推進を進めていただければと思う。

(学校教育課長)

10 月に市教職員リーダー研修会を実施した。男女に広く門戸を開き、できましたら女性の先生方の参加を勧奨するという形でお声がけしたところ、出席者 24 名中過半数以上の女性の先生方に出席いただき、その中で主に女性の管理職から、管理職試験を受験するためのモチベーションを上げる話とか、男性教職員から男女協働参画にふさわしい学校の環境づくりについて話をいただき、大変参加者からも好評を得た。これらの取組みが来年度以降の管理職への登用につながっていけばいいと考えている。継続してリーダー研修会も実施していきたいと考えている。また、後段のスクールサポートスタッフについては、全国で 400 人の配置予定で 1 都道府県 10 名に満たないくらいかと思う。宍粟市への配置は正直難しいかと思っているが、積極的に手を上げ、スクールサポートスタッフの配置に取り組んでいきたいと思っている。

第 20 号議案 平成 31 年度宍粟市立保育所・幼稚園・こども園職員の人事異動方針及び職員配置基準について

平成 31 年度宍粟市立保育所・幼稚園・こども園職員の人事異動を実施するにあたり、異動方針及び配置基準を決定する必要があることを中尾こども未来課長が説明した。

審議の結果、全員「意義なし」と決定された。

委員の主な意見及び事務局等の説明

(前田委員)

26 ページの 6-⑧に看護師の配置とあるが、病気の子どもも預かるということなのか教えてほしい。

(こども未来課長)

市が認定こども園を運営するにあたり定めているガイドラインの中で、質の高い幼児教育を確保するというので、学校には養護の先生がいて保健室があるというイメージで、こども園の学級運営を考えている。医療ケア児の受入施設としては考えていない。

第 21 号 宍粟市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について

教育委員会の公印規則において公印の調製、廃止等の手続きが明確でないため規則で明文化する。また、公印印影の印刷手続きについても合わせて明確にし、適正な運用を図るため、規則の改正をすることを進藤教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「意義なし」と決定された。

9 協議報告事項

(1) 宍粟市教育委員会事務事業(平成29年度実施事業)評価結果について

別冊 1 「平成30年度(平成29年度事業対象)宍粟市教育委員会点検・評価報告書」により、進藤教育総務課長が報告した。

(2) 平成31年度就学援助制度について

資料 1 「平成31年度就学援助申請について」により、進藤教育総務課長が報告した。

(3) 平成30年度宍粟市人権教育講演会について

資料 2 「平成30年度宍粟市人権教育講演会実施要項(案)」により、世良学校教育課長が報告した。

(4) 幼保一元化推進状況について

資料 3 「幼保一元化推進の状況」により、中尾こども未来課長が報告した。

(5) 平成31年宍粟市成人式について

資料 4 「平成31年宍粟市成人式」により、原社会教育文化財課長が報告した。

(6) 学校給食における異物混入対応状況及び対策について

資料5「平成30年度学校給食センター異物混入状況及び対策」により、池本学校給食センター所長が報告した。

(7) 第14回宍粟市ロードレース大会申し込み状況について（確定）

資料6「宍粟市ロードレース大会参加申込者数《最終》」により、進藤教育総務課長が代理報告した。

(8) 12月人権週間関連事業・西播磨人権のつどいについて

資料7「12月4日～10日は人権週間です」ほかにより、柴原人権推進課副課長が報告した。

(9) 若者フォーラムin宍粟について

資料8「若者フォーラムinしろう」により、柴原人権推進課副課長が報告した。

委員の主な意見及び事務局の説明

（金本委員）

幼保一元化について、波賀中学校区の方々の意見を前向きに進めていただけるような準備をしていただけたらと思う。

（こども未来課長）

他の地区の動きをみてということで閉会をされているので、その辺の状況を報告する中で、新たに委員会を組織して協議をスタートしたいと考えている。時期については、申し上げられないが協議はしていきたい。

10 次回会議の招集について

平成30年12月17日（月）午後4時00分から、平成30年度第9回宍粟市教育委員会を開催するとした。

11 閉会

金本委員が閉会した。

以上 午後0時22分終了